

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等児童デイサービスまたね		
○保護者評価実施期間	令和7年2月10日		令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	令和7年2月10日		令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 17
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月22日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画の満足度が高い	日々のごも達の様子を、連絡帳及び送迎時に保護者に伝える事や、モニタリング時に情報共有を行うことでスタッフと保護者との信頼関係を深めていき、どの様な個別支援計画に行けばよいかのすり合わせをしています。	引き続き日々の子供たちの様子を確認し、本人がどのような事に興味・関心があり、やりたいこと・したいことと保護者の方からのご意見・要望が反映出来るようにしながら個別支援計画を作成出来るように行っています。
2	支援内容の満足度が高い	プログラムが固定化されないように、新しい事を導入したり、以前にやったことのあるプログラムでも手を加えてまったく同じ内容にならない様に気を付けています。 ごも達の反応がよかったものに関しては、系統が同じものやさらに改良をしていくようにしています。月一回のデイスタッフ会議でも、療育の中身の議論は活発におこなわれています。	コロナ以前からしていたプログラムで、ごも達の反応が良かったが、身体的距離が近い等で配慮していたものを徐々に復活させたり、新しいアイデアを検討していきます。 ごも達の反応の良かったものをスタッフ間での共有をし改良していきます。定期的に検討会議をして充実していくよう、内容が偏らない様に工夫をしています。
3	職員の配置数は適切かどうか	利用者に対してマンツーマンで見れるときもあり、ごも達の事を良くみれていると思われます。 多対1の時もスタッフ同士で連携をし、ヘルプに入れるように人員配置をしております。また、個々のスタッフの技術や知識の向上のため年に一度以上の研修をしております。	スタッフ間の連携をとれるように気を付けることや、気になった事、反応が変わったことなどをスタッフ間で共有していきます。 個々のレベルを上げるため年に一度以上の所外研修を行っていきます。 所内研修も年三度実施しております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後移動クラブや児童館との交流や、地域の他のごもとも活動する機会について	ゆいの里福祉会「あらかると」さんと以前から年2回交流の機会を設けています。学校や児童クラブ等での集団活動に参加できない子供たちも多くご利用いただいているため、地域の他のごもとの活動が精神的な負担になることもあります。ただ単に交流する機会を設けるのではなく、ご利用しているごも達が負担を感じないよう、交流に目的や目標をしっかりと設定し、ごも達の特性に十分に配慮した交流の機会を提供する事が重要であると考えております。	安心・安全を前提にし、ガイドラインに沿って年二回行っています(雨天の場合中止あり) 交流会の様子などをほかの情報に埋もれずに保護者の皆様にはしっかりと情報をお伝えすることができるように取り組んでいます。 もっと多くしたいと保護者からのご意見ありましたら検討していきます。
2	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練について	各種マニュアルを策定したり、定期的な避難訓練を実施しております。 避難訓練・火災訓練等の訓練をデイの予定として記載しておりますが保護者の皆様にはしっかりと伝わっていない現状があります。BCPもしっかりと作成はしましたが、いざ発動となると自信がないところもあります。	デイの予定での発信だけでなく、訓練を行った際にはお手紙でのご案内や連絡帳への記入をし、ほかの情報に埋もれずに保護者の皆様にはしっかりと情報をお伝えすることができるよう取り組んでまいります。
3	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信することについて	ホームページに活動内容を載せているだけでどのようなマニュアルがあり、非常災害時にどの様に備えているかの発信がなかった。	非常災害時のマニュアルの掲載及び、どのような活動をしたかの報告をホームページ上にも上げその頻度を上げていこうと思います。また、SNSの活用が苦手なものもあり、ほとんど取り組んでいない現状です。研修に参加するなど、SNSの上手い付き合い方や発信の仕方学びたいと思います。